ELF FAN CLUB

AUGUST 1994

vol.18

エルフファンクラブ
夏の号

もくじ

CONTENTS

GREETING
ごあいさつ

　春が去りそして夏がくる、人々の顔が夏の光を浴び、明るく輝くこの季節。私はまた会報の編集を始める・・・ひたすらディスプレイに向かいキーボードを叩く・・・青白い顔にディスプレイの光が反射してよりいっそう青みをましてゆく・・・。
ああ、なんて不健康な日々を送っているんだろうか、たまには人々の行き交う往来に出て、まばゆい素肌を夏の日差しにさらした女性達を鑑賞したい。出来ることならそのままナンパなんかして、強いカクテルでも飲ませていい気分にさせたところを・・・
「大丈夫かい？かなり酔っちゃったね。」
「・・・私ちょっと気分が悪いわぁ・・・。」
「それは困った・・・それじゃあちょっと休んでから帰った方がいいよ。」
「え、だってぇ今日あったばかりなのにぃ・・・。」
「大丈夫、僕は紳士だよ、休んでいくだけさ、気分が良くなったら送っていくよ。」
「本当に？なにもしないのぉ？」
「ハハハ、大丈夫、でも君が望めば別だけどね。」
『グフフフ、男のなにもしないが本当だったためしはないんだよ！』（心の声）
・・・なんてことにならないだろうか・・・なったらうれしい、是非してみたい！
でも私には会報の編集作業がある、だれか編集を替わってくれないだろうか、そうすれば・・・。
そこで一言、「夏の女は会報適！」（意味無し）

みなさんおひさしぶりです、去年の夏の海ではハイレグが流行ってましたね。今年はハイレグの次に来る物だから、さぞ凄い物が流行るんではないかと期待していた私ですが、なんと！パレオとか言う腰巻き状の物が流行ってる！許せないぞ！怒ってるぞ！俺は！なぜ隠す！美しい物はみんなの目にさらすべきではないか！・・・まあ、中には水着を着るだけで反則のような女もいるが・・・それはおいておいて、最近は胸の小さい女の人用に、空気で膨らますことが出来るビキニが発売されているぞ、もう知ってる人も多いだろうが、あれを見た瞬間に「男版底上げビキニパンツ」があってもおかしくはないなと思ったのは私だけだろうか？いや、きっと沢山いるに違いない！もっこりとした股間を誇らしげにさらけ出しビキニパンツをはくマッチョヤローを羨ましげに見つめ続けたトランクス派の諸君！今年の夏は「男版底上げビキニパンツ」だぁ！これで浜辺の熱い視線を独り占めするのだぁ！・・・ああ虚しい。

夏かぜをひきました・・・鼻水と涙が止まりません、おまけに喉が痛くて満足にしゃべれない状態が続いてます。誰か私の風邪をもらってくれませんか？人にうつすと治るって言いますよね。あと、セックスをすると治るとかも言いますが・・・これは相手がいないので却下です。オナニーじゃ治らないかなぁ・・・ためしに・・・よいしょ・・・どれ・・・う・・・うぅ・・・くくっ！・・・はぁ・・・って本当にするわけないでしょ！あれ？なんだか馬鹿なことを書いてたら元気になってきたぞ、会報は風邪にも効くのかぁ・・・初めて知ったな、ストレス、胃もたれ、食欲不振、肉体疲労時の栄養補給、風邪、悪性腫瘍、カポジ肉腫、脳軟化症、水虫にも効く会報だ。一家に一冊は常備したいですね。富山の薬売りよりも重宝しますよ。
（注）こいつはうそつきです、マジにとらないように・・・本気にする奴はいませんよね

イラスト道場

さあ、今回もはりきって行きましょう、会報のメイン！イラスト道場のコーナーがやってきましたぁ！

ゲルゲ『ふう、暑いよ、苦しいよー！アイスが喰いたい、海に遊びに行きたいよぉ。』
アシ『まったく、今年の梅雨は雨も少なく、蒸し暑い日が続きましたからねぇ。』
ゲルゲ『今年も水不足になりそうだなぁ･･･。』
アシ『梅雨も今日であけたみたいですよ、これからはもっと暑い日が続くと思うとうんざりですよ。』
ゲルゲ『なにぃ、もう梅雨が明けたのか？何年か前みたいに又梅雨に入るなんてことはないだろうなぁ。』
アシ『そういえばそんなこともありましたねぇ。』
ゲルゲ『今回は、この暑い夏をぶっ飛ばすような、さらに熱いイラストがみんなから送られてきてるからね、がんばっていこうかぁ！』
アシ『そうですね、ゲルゲさんが久しぶりにまともなことを言ったんで、台風でもこなきゃいいんですけど･･･とにかくがんばりましょう！』
ゲルゲ『･･･ひっかかるなぁ、おまえの言い方ぁ！』



◀会員No.1720　本名希望の阿部　修充君

アシ『さあ、最初のイラストは最近怒濤のはがき攻撃で私をうれしがらせている阿部君のイラストです。』
ゲルゲ『･･･これは筆で描いたのか？』
アシ『ゲルゲさん、どうしてこのイラストを選んだんですか？阿部君はほかにもまともなイラストを送ってきてるのに･･･このさとみなんかいいじゃないですかぁ！』
ゲルゲ『ワカッテナイナァ～～！』
アシ『あんたは田中律子ですか！』
ゲルゲ『阿部君のイラストの神髄はこっちの絵柄にあるんだ。このラインはなかなかねらって出るもんじゃないよ。』
アシ『そういう物ですか？』
ゲルゲ『そういう物なの！』
アシ『じゃあ、阿部君には何ポイント？』
ゲルゲ『この物量と、イラストにかける情熱＋この独特のセンスで･･･ 3ポイントだぁ！』
アシ『阿部君、3ポイントだって、この情熱をこれからも絶やすことなくがんばってね！』

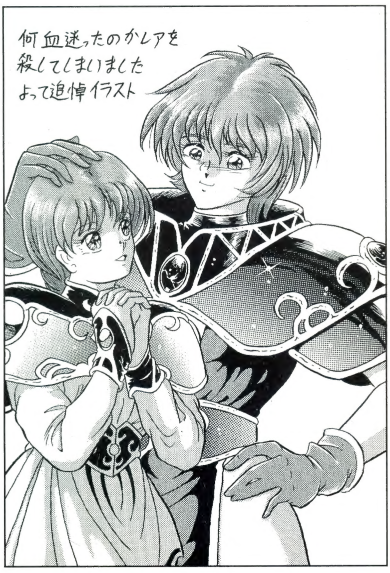


参加することに意義があるイラスト道場。

▶会員No.3130　Midnight Angel改め、いそきち君



ゲルゲ『いそきち君の作品はシャングリラ２からだね。』
アシ『なかなか色っぽい姿ですねぇ。』
ゲルゲ『アシ・・・涎がたれてるよ。』
アシ『え！・・・ジュルジュル・・・。』
ゲルゲ『コメントでこの手のイラストがないとかかれてるが・・・そういえば色っぽいイラストって少ないよなぁ。』
アシ『そんなこと言ってぇ、本当はHなイラストは全部ゲルゲさんがもって帰ってるんですよぉ～！』
ゲルゲ『ば、馬鹿なことを言うなぁ！みんなが信じたらどうするよ。』
アシ『だって事実だからしょうがないじゃないですかぁ。』
ゲルゲ『いくら俺がスケベだって、そんなことはしないぞ！』
アシ『あせってますすねぇ・・・。』
ゲルゲ『あせってないよ、まったくぅ・・・いそきち君には２ポイントだ。』
アシ『おや、早くこの話題から逃れようとしてませんか？』
ゲルゲ『つぎぃ、つぎぃ！』

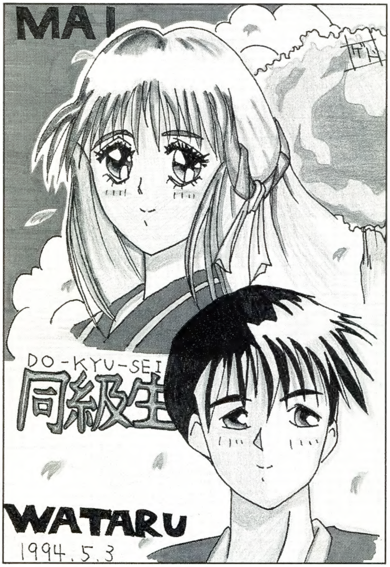


◀会員No.1540　芥川　雷音之介君

アシ『さあ、大御所の登場だぁ！』
ゲルゲ『さすがだね、トーンの使い方といい、仕上げの綺麗さといいばっちりです。細かいところにも気を配ってるこの姿勢はとってもいいです。』
アシ『そうですねぇ・・・この印刷でわかるかなぁ、仕上げの綺麗さ・・・直に見るとよくわかりますよねぇ。』
ゲルゲ『そうだね、みんなも見習うべきだよ。』
アシ『芥川君も師範代の称号を受け手からさらに磨きがかかってきたみたいで、うれしいな。』
ゲルゲ『確かに・・・もっともっと上手くなってくれよ！』
アシ『さて、芥川君のポイントは？』
ゲルゲ『３ポイントだぁ！』



◀会員No.3939　ルロロロ郎君
アシ『ギャハハハなんだこれぇー！』
ゲルゲ『・・・し、真行司マル麗子・・・こりゃすごいや・・・べたべたのギャグだけど笑えるよ！』
アシ『なんだか表情までそれふうですよね。』
ゲルゲ『ルロロロ郎君は名前も絵も笑えるが、会員番号までサンキューサンキューだぞ、ギャハハハ！』
アシ『・・・そんなにおもしろいですか？』
ゲルゲ『・・・何だよ・・・おれのギャグセンスに文句を付ける気か？』
アシ『そんなつもりはありませんが・・・ねぇ。』
ゲルゲ『なにが「ねぇ」なんだ・・・誰に向かっていってんだよ！』
アシ『全く何かにつけて文句を付けたがるんだからぁ・・・。』
ゲルゲ『絵もなかなかの線を行ってるよルロロロ郎君、君には3ポイントあげよう。』

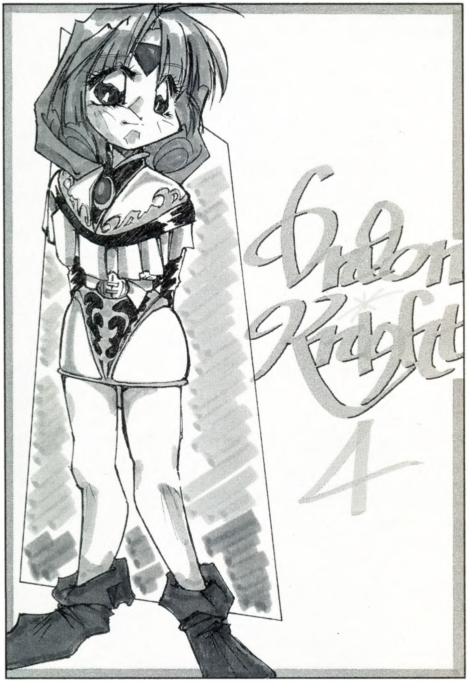


▶会員No.3806　ゲドユダヤ君
ゲルゲ『いまだ強い人気を誇る同級生のイラストだね。』
アシ『本当、多いですよね、同級生のイラストは・・・人気がある証拠ですよね。』
ゲルゲ『ビデオも発売されて、またまた人気が盛り上がってきたって感じかな。』
アシ『どうやらフィギュアも発売されるらしいですよ。』
ゲルゲ『フィギュアって、あのお人形か？』
アシ『そうですよ、でもソフビ製の着色済み人形でだれでも手間がかからず組立可能だそうですよ。』
ゲルゲ『そうか、今までフィギュアって言えば、一部のマニアの物って感じだったけど、これなら誰にでもその世界が楽しめるって訳だ。』
アシ『でも言っておきますけど、ゲルゲさんが普段愛用してる、肉質人形とは違いますからね。』
ゲルゲ『・・・なぜ知ってる？』
アシ『だってこのあいだ飲んだときに泊めてもらって、そのときに使え使えってうるさかったじゃないですか。』
ゲルゲ『そんな、俺が愛しの今日子ちゃんを他人に使わせるわけないじゃないか！』
アシ『きょ、今日子ちゃん・・・名前付きですか！？』
ゲルゲ『ゲ、ゲド君は2ポイントだ、さあ、次のイラストを出せ！』

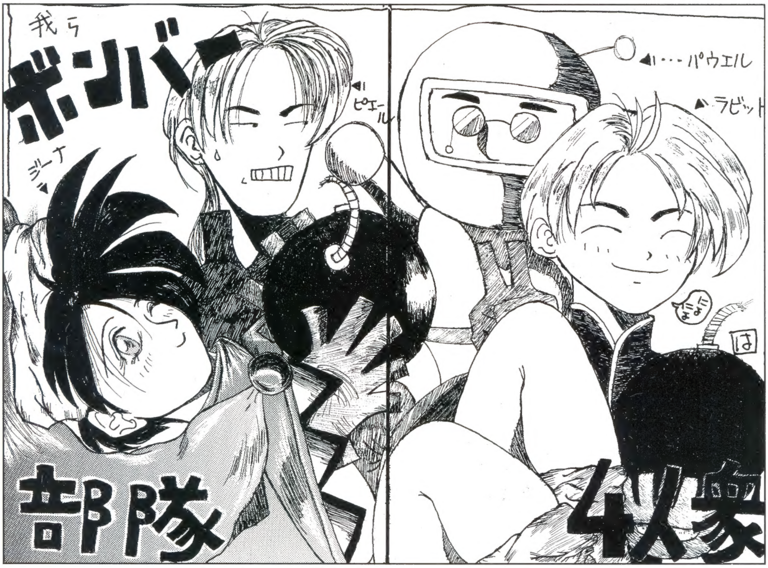


▼会員No.4899　ぽんぽこたぬき君

アシ『さて、ゲルゲさんの恋人発覚事件も落ちついたところで、次の作品はぽんぽこたぬき君のナターシャです。』
ゲルゲ『う～ん、かわいいなぁ。』
アシ『前回もそうでしたけど、竹井さんの描くキャラクターを上手く自分で消化してますよね。』
ゲルゲ『そうだね、なかなか手慣れてるよ、マーカーの使い方もなかなか上手いよ。』
アシ『最近はみんな上手になって、選ぶ方も困っちゃいますね。』
ゲルゲ『そうそう、みんな載せてあげたいんだけど、どうしてもスペースの問題が出てきちゃうし・・・そうだ、すっごく小さくして載せるってのはどうだ？』
アシ『小さいってどのくらい？』
ゲルゲ『見えないくらいだ！ハハハ！』
アシ『それじゃあ意味ないでしょ～が！』
ゲルゲ『ハハハ・・・とにかく掲載することに意義があるんだよ！』
アシ『そんな馬鹿なこと言ってる暇があったら、ぽんぽこたぬきくんの採点をして下さいよ。』
ゲルゲ『そうか・・・ぽんぽこたぬき君は・・・３ポイントだ！』





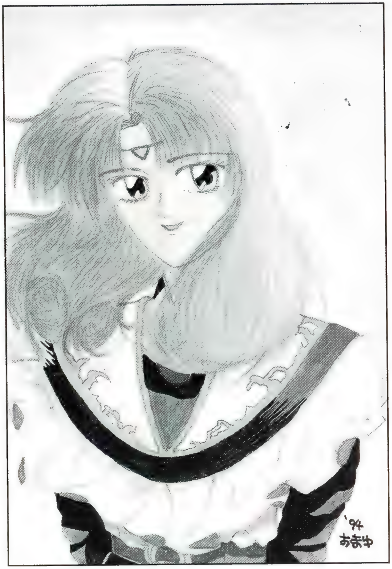


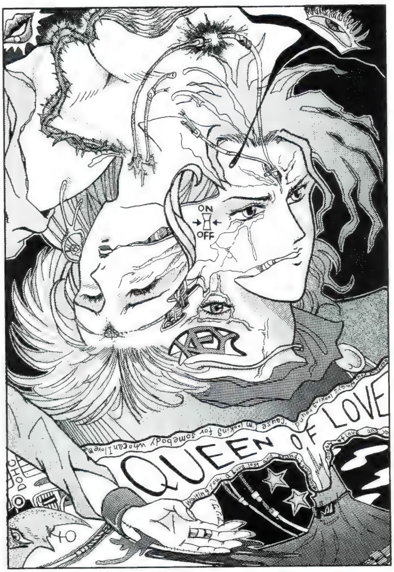
▲会員No.2801　覇王丸君
アシ『ボンバー４人衆、ドラ４の工作隊の４人ですね。』
ゲルゲ『ふん／俺はドラ４は苦手だ、いや、シミュレーションが苦手だと言っておこう。』
アシ『ああ、頭を使うゲームはダメなんですね。』
ゲルゲ『む、むかぁ〜／畜生・・・ちょっとゲームが上手いからっていい気になりやがってぇ・・・いつか泣かせてやるぅ／』
アシ『ハハハ・・・そういえばPPとログインで人気投票やったんですよね。』
ゲルゲ『そうだよ、マハートの情報によれば、どちらもナターシャやマルレーネを押さえて爆弾娘のジーナがトップだったそうだ。』
アシ『ジーナちゃんの人気は高いですよ。』
ゲルゲ『どうやらドラゴンの砦で見せたかわいさがみんなの心を引きつけたらしいぞ。』
アシ『なるほど・・・でもゲルゲさんそこまでプレイしたんですか？』
ゲルゲ『ギクゥ／・・・お、俺はなぁ・・・偉いんだぞ／制作部長なだぞぉ／』
アシ『そうだったんですか？・・・知らなかった。』
ゲルゲ『はあ・・・もういいよ、なんだか疲れがどっと出てきた・・・覇王丸君は３ポイントだ。』
アシ『ちょっと、ゲルゲさんそのやる気のなさはなんですか、覇王丸君に失礼ですよ／』
ゲルゲ『おまえがいけないんじゃー／』



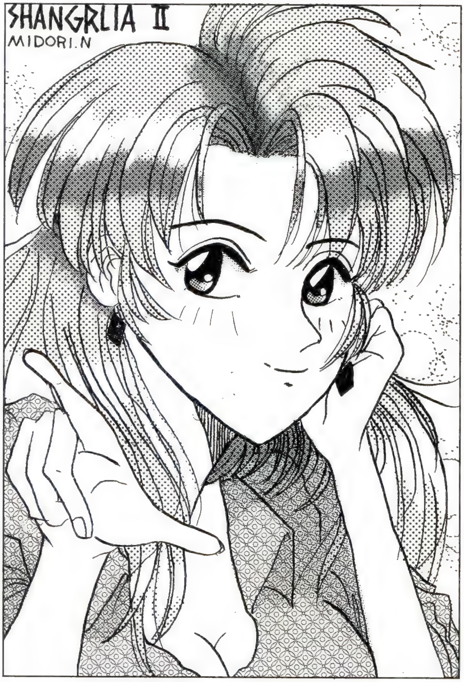
参加することに意義があるイラスト道場。

▶会員No.5261　おまゆさん
ゲルゲ『おお、何だ?女ですって断り書きが書いてあるぞ。』
アシ『ほら、よく男だか女だかわからない人がいるからじゃないですか?』
ゲルゲ『そうか?俺は葉書のにおいを嗅げば分かるぞ。』
アシ『ええ!!!!ほ、ほんとうですかぁ!』
ゲルゲ『嘘にきまってんだろ!おれは変態か?』
アシ『いえ、ゲルゲさんだったらあり得るかと・・・。』
ゲルゲ『・・・あのなぁ、俺ぐらいの絵の達人になると、線のラインや色使いを見れば、男か女かぐらいはわかるようになるんだ。』
アシ『そうですですか・・・でもそう言われてみれば、なんだか優しい感じのする絵ですよね。』
ゲルゲ『そうだな、この絵の雰囲気は女性特有のものだね・・・なかなかいいぞ。』
アシ『ハハハ、そんなこと言ってて、本当は男だったりしてぇ。』
ゲルゲ『・・・・・・ハハハ・・・おまゆちゃんには3ポイントだ!』

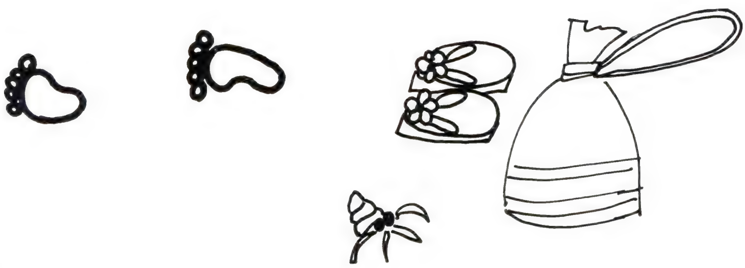




◀会員No.1259　アリサノ君
ゲルゲ『こりゃまた、ずいぶんサイバーというかスチームパンクというか・・・。』
アシ『オリジナルですね、けっこう雰囲気ありますね。』
ゲルゲ『なかなかいいものがあるよ、下のロゴはじゃまかな。』
アシ『そうですか?』
ゲルゲ『もっとすっきり処理したほうが良かったよ、全体がごちゃごちゃした感じがしちゃうからね。でも力はあるよ、みんなどんどん上手くなるね。』
アシ『・・・今回はみんな上手くて困っちゃいますねぇ・・・大賞を選ぶのに苦労しそうだですよね。』
ゲルゲ『ああ、アリサノ君にも大賞をあげたいんだけど・・・ほかにあげたい人もいるんだよねぇ・・・ポイントは4ポイントあげよう!』
アシ『でも大賞じゃないんですか?』
ゲルゲ『ああ、でも大賞と同じポイントだよ、我慢してくれ!タイミングが悪かった。』



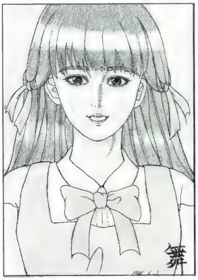
◀会員No. デニッシュ小倉君
ゲルゲ『さて、デニッシュ君か･･･ほう、なかなか表情がいいね。』
アシ『かわいいっすね／』
ゲルゲ『そうだろ、いいよなこの表情は／』
アシ『なんだか気に入ってますね。』
ゲルゲ『ああ、でもちょっと惜しいのが右手の人差し指がいきなり細くなってるだろ･･･その辺に気をつけてほしかったな。』
アシ『細かいですねぇ･･･いいじゃないですかそのくらい。』
ゲルゲ『そうか、だってデニッシュ小倉君は上手いからよけいに要求しちゃうのさ。』
アシ『きびしいですね、上手い人にはそれなりに、初心者には初心者なりにってことですか？』
ゲルゲ『そうだね、大賞を一回でもとってると、こっちももっといいものを要求するから、ちょっと点は辛目になるよ。』
アシ『そんなものですか･･･。』
ゲルゲ『そんなものさ、よってデニッシュ君には４ポイントだ。』
アシ『あれ？それも大賞と同じポイントですよ。』
ゲルゲ『いいの／気に入ったの／』





ゲルゲ『さて、大賞発表の前に、今回の１ポイント獲得者の発表だ／』

1ポイント獲得者



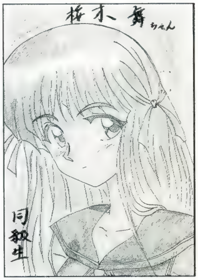
▲会員No.3282
STAR MAN君



▲会員No.4164
白面の者君



▲会員No.3959
Piyo君

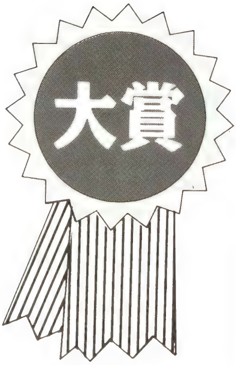


▲会員No.3934
ロンリーウルフ君



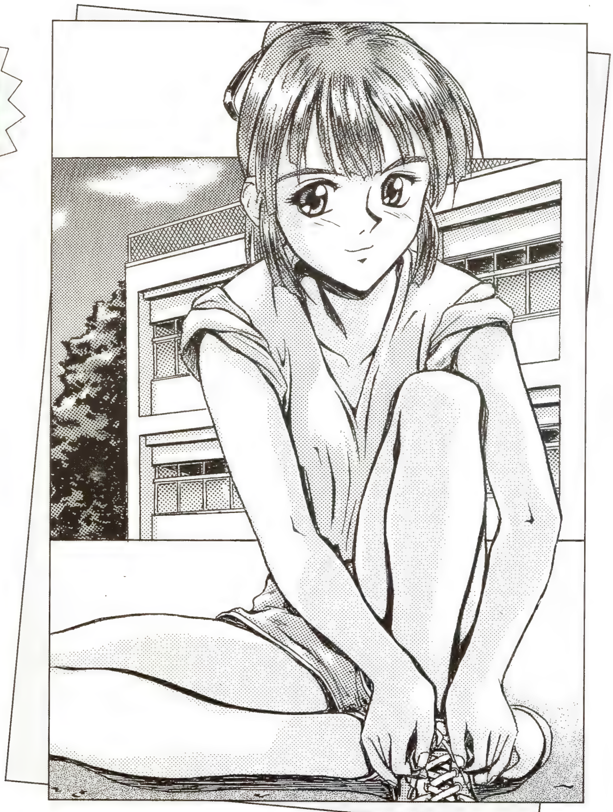
▲会員No.3365
大和田　昇（本名希望）君

アシ『以上の方々は、次回は高得点を目指してがんばってね。大賞だってとれるよ／』



大賞

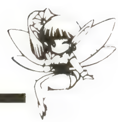
会員No.51197
アタラクシア君



アシ『さて、今回の大賞はアタラクシア君に決定です！』
ゲルゲ『同級生の一場面だね、でもそれをよくとらえてイラストにしてるよ。』
アシ『ペン使いもいいですね。』
ゲルゲ『うまいよ・・・デッサンもしっかりしてるし、トーンの使い方もなれてるね。けっこう同人誌とかで書いてる人かな？それともアシスタント経験者だとか・・・。』
アシ『しかし美沙ちゃんは人気がありますよね。』
ゲルゲ『そういえばフィギュアが発売されるんだって？』
アシ『そうらしいですよ、詳しいことはこの会報に載ってるはずですから見て下さいね。』
ゲルゲ『おまえ、さりげなく宣伝してるだろ。』
アシ『ははは、いいじゃないすっか。』
ゲルゲ『さて、アタラクシア君には大賞として４ポイントさしあげよう。』
アシ『さて、どんどん過熱化してきた、イラスト道場、回を重ねるごとにみんなのレベルがアップしてきて、選ぶこちらもたいへんです。』
ゲルゲ『そうそう、うれしい悲鳴をあげながらの編集ですので、もっと困らせてくれよな、みんなぁ！イラスト待ってるぞぉ〜！』



お手紙、お便りコーナー



わたしのお金は、エルフの商品を買う為だけにあるの…。
わたしの９８は、エルフのゲームをプレイする為だけにあるの…。

……。
はじめまして。自分は、昨年パソコンを購入し初めて使うＤＯＳ、ハードディスクで［Ｗ．Ｗ］がすんなりとインストールできてしまった感激のあまりにファンクラブに入会した変な奴です。実を言うとそれからパソコンは｛ゲームもプレイしましたが｝ほとんどコンフィグシスだけに費やし、へとへとになってただの家具と化しておりました。しかしＷＩＮ３，１も某ワープロも悩むわりにはほとんど使ってないんですよね。マルチメディアの時代などと巷では言われておりますが、エルフさんはどう考えていますか？
　さて、「ＤＫ４」ですがＳＬＧとしてはもちろんのこと、そのストーリーとそれを盛り上げる登場人物達のキャラクターに感動しました。ドラクエ４，ヘラクレスの栄光いらいの感動です‥。話しは外れますが｛ヘラクレス‥｝は二度プレイしてビデオで編集したくらい感動した作品で、同じ感動と涙を与えてくれた「ＤＫ４」もビデオ化が出来ないもんだろうかと考えていますが、ちょいと無理です。
そんな訳で自分はてっきり、お楽しみディスクでストーリーをもう一度ＡＶＧとして楽しめる仕掛けがなされるものだと勝手に思いこんでおりました｛同級生のように｝でも考えてみると物語を楽しみたければ「種」をバンバン使えば良いことで、それにヒントお姉さんもいてくれるしＲＰＧの様なレベル上げを思うとシュミレーションの方が何倍もいい。あっ、ＤＫ４のＳＬＧがつまらないと言ってるわけではありません！自分は活字系の人間なのでお話がおもしろいと、ついそれ優先に考えてしまいがちなのです。
　自分の世界へ返って行ったエトとしてのカケルはやはり処刑されてしまうのでしょうか？すべてを与え、すべてを持ち去ったエトへの思いを胸に秘めたマルレーネは？恋人の帰りを信じ、待ち続けるマノは？
「Ｗ．Ｗ」、「シャングリラ２」、「メタル、アイ」、「ＥＬＬＥ」等、まだ感想を述べたい作品はあるのですが、今はただ幸福な余韻に浸っていたいと思いますので次の機会にします。

Ｎｏ．３９３９　　　ＰＮ．ルロロロ郎

▲会員No.3939　ルロロロ郎君

最初の２行はちょっとオーバーじゃないかな･･･うれしいけど。(本当はすっごくうれしい)
しかし、自分でビデオにとって編集しちゃうんですか？強烈ですねぇ。
でも、本当にＳＬＧって好みが分かれるんですねぇ、受け付けない人は全然ダメって人が多いですからね。
好きな人には物足りない･･･それでもプレイさせちゃうパワーのあるソフトを作りたいですね。最後の方にある、エトが帰ると処刑されちゃうって話だけど･･･処刑はないと思うぞ。



No. 3959　Piyo

毎日楽しく会報を読ませてもらっています。ドラ4が発売になってからかなりの時間がたったような気がしますが、新作が待ち遠しい今日この頃です。ということでたまにはゲームの感想でも書いてみようかと思います。

やっぱりドラ4でしょうか・・・SLGというのは好き嫌いがはっきり出てしまうようですね。私はSLGは好きですから、そこそこ楽しめましたし、これほど奥の深いジャンルもないとおもいますけど・・・。

今回のドラ4のようにストーリーを　じっくり楽しみ、なおかつSLGを交えてとなるとゲームを進行させる上でのバランスが非常に難しいと思います。実際、SLGの苦手な人にはストーリーを堪能している途中にSLGで詰まるとイライラさせられたところもあったのではないでしょうか。ストーリーを考えるとSLGの難易度を極力低めにしたほうがスムーズに展開できたかもしれませんし、SLGだけを楽しむモードとして別個にあってもそれほど差異はなかったのではと感じなくもありませんでした。（自分としては、それなりにたのしめたのですが、苦手な人にはきつい部分もあったかもしれません。）ですから個人的には、ドラ4よりもSLGを全面に押しだしたシャングリラ2のほうがゲームの完成度は高かったような気がします。

しかし、今回のようなドラ4になったのは決してわるいことではないと思います。今までのようにRPGでと期待していた人は多かったでしょうし、私もそう思っていました。ですが、SLGとなったのも、それまでのシャングリラ2を含めたソフトの実績や、その他様々な過程を経て、今までのいいところを取り入れようとしての決定であっただろうし、ストーリーとSLGの両方を際だたせようという試みも、さらにいいゲームをつくろうとする情熱のあらわれですから。

いろいろ試行錯誤を繰り返してさらにいいゲームができるものです。また、その作品に対して出される様々な批評は大変貴重なものだと思います。かく言うユーザーの私も、毎回会報で他の会員の方々の意見を読むたびに、本当に皆さんエルフのゲームを愛しているのだなぁと感じます。そういう会員の一人であることを誇りに思いますし、つくる側とユーザーと一体となっていいゲームをつくり出せたらいいとも思います。

美少女ゲ　ムはあのドラゴンナイトからはじまったといっても過言ではないと思います。次回作がAVGであるにしろRPG、SLG、またはいろいろごちゃまぜになるにしろ、今また、ドラゴンナイト4から新たな境地が切り開けることを期待して、それではこのへんで・・・。

今回から竹井画伯大先生が原画をなされるにあたり、今までのドラナイシリーズのイメージがあったので、不安もありましたが、これまでのシリーズとは一線を画した独自の世界ができあがってるように思えます。（ストーリー、雰囲気含めてよくもわるくもドラ3までとは離れた別の物語の感じがします。）すごいです。

えらそーにぺらっと・・・すみません。なんだかんだいってもやはりエルフ様。ドラ4はすごかった。ゲームの終わり頃エト（ヤケル）が消えるとき涙した私です。

▲会員No.3959　Piyo君

またもドラ４にかんするお手紙ですねぇ。
さすがにエルフの代表作だけあって、発売後の感想や意見のお手紙が多いです。ルロロロ郎君と同じような事を言ってますね、今回は会員以外の方にも似たような意見が多くありました。だいたいドラ４にかんする意見は。

1・SLG部分がいやだ。ストーリー部分を阻害する。
2・いや、SLGで成功だ。
3・SLGはいいのだが・・・ちょっとしつこい。
4・ストーリーに感動した。
5・マルレーネがかわいそうだ！

だいたい以上の意見が圧倒的に多いです。その中でも一番はマルレーネ&エトがかわいそうだという意見は、みなさん一様に思ってらっしゃる事のようです。
みなさん貴重なご意見ありがとうございます。

<お便りコーナーへ>

はじめてお手紙を書きます。この間のELFFANCLUB１７号を読みました。それによるとELFの会社ではＦＦ６にはまっているそうですね。実は、私もはまっていました。（過去形）　しかも私はＦＦ６のキャラにELFのキャラの名前を入れていました。その名前を紹介します。

ティナ（魔導戦士）　＝がちゃこ（DEJAシリーズ）

ロック（トレジャーハンター）＝りゅうすけ（DEJAシリーズ）

エドガー（マシーナリー）　＝タケル（ドラゴンナイトシリーズ）

マッシュ（モンク）　＝カケル（ドラゴンナイト４）

シャドウ（アサシン）　＝アストラル（ワーズワース）

カイエン（サムライ）　＝ポルックス（ワーズワース）

セッツアー（ギャンブラー）　＝フィンデル（メタルアイ）

セリス（ルーンナイト）　＝シャロン（ワーズワース）

ガウ（野生児）　＝セイル（ドラゴンナイト４）

ストゴラス（青魔導士）　＝バーン（ドラゴンナイトシリーズ）

モグ（モーグリ）　＝エルフ（ELFのソフト全部）

ウーマロ（ゆきおとこ）　＝ダヲス（ELFのソフトほとんど）

- 1 -

ゴゴ（ものまねし）　＝エト（ドラゴンナイト）

どうですか？　いちばん気にいってるのは、ものまねしのエトです。なんかあっていませんか？　反対に気に入ってないのが野生児のセイルとサムライのポルックスですね。セイルは、あんなキャラとは思わず入れてしまいました。サムライのポルックスはタカミもしくはたくろうにすればよかったかなと思いましたが、今、考えてみると「ござる」なんていうのはタカミはともかく、たくろうではかっこつかないか・・・・。
モーグリのエルフとゆきおとこのダヲスは、ほかのキャラが思いうかばなかったんです。ELFのみなさんは、どれがあっていると思われますか？　ゲームにELFキャラの名前を入れている奴は日本中に５人はいますよね・・・・・。

ＰＳ　同級生２はＨＤ専用になるんじゃないですか？　ずばりそうでしょう！
某ログイン１２号のドラゴンナイト４登場キャラ人気投票にナターシャに一人で２２票、ゴロンゴンに１票をドラゴンナイト５というＰＮでいれたのはこの私です。

NO　４２６１　ＰＮ　古畑任三郎　このＰＮと同じ人絶対にいるな・・・・・

2

▲会員No.4261　古畑任三郎君

ＦＦにエルフキャラの名前を付けるとは・・・私もやりましたぁ。でもすべての登場人物をエルフキャラにはしなかったぞ。
バーンがマッシュだとぴったりだと思うなぁ・・・ウーマロがダヲスってのはぴったりです／
これからもエルフのキャラをかわいがってあげて下さいね。

（古畑任三郎のＰＮはいないと思うぞ／）



お便りコーナーにのせてくれませんか？

私、SLGがあまり好きではないんですよ。
別にドラナイ4をけなしているわけではないんですが。(私は、阿諛追従を使うのが下手なんです。) でも、ドラナイ4は羊頭狗肉とまではいかなかったんだけれどもなんだかゲームの中に入りこめなかったという気がします。
しかし、何時間もDISPLAYを見つめていたのは実事だし融通無碍なキャラクターたちを見ていてつい涙してしまったのも実事です。このように才気煥発な所もいくつもありました。けれど立て続けに2本もSLGが出たのだから今後は純粋なRPGを作って下さい。だけどドラナイ4はやはり今でも余韻嫋嫋と心に残っています。

◀会員No.不明　ちひろ君

お便りコーナーに載せてくれとありましたので、載せましょう！
ちひろ君はＳＬＧが苦手なひとなんですねぇ・・・でもＳＬＧっておもしろいですよ（個人的に好きな私)。今度はRPGでとありますが・・・やりましたね、今度のメタル・アイ２は純粋なRPGですよ！これでもかのRPG！純粋無垢なRPG！誰がなにを言おうとRPG！なにを言ってるのかわからなくなってしまいましたが・・・とにかく「メタル・アイ２」を楽しみに待っててくださいね。
PS（会員番号は必ず記入してね）

前略、エルフスタッフの皆さま。
なぜか最近、また「同級生」をやってます。
やっぱおもしろいっすねぇ。自分の行動しだいで変わってくのもいいし、移動した先で今度は誰に会えるのかというのも楽しみです。
ところで、今回はじめて秘密の家のオヤジなる者に会いました。こんなおっさんいたのかと驚いた。うーん、奥が深い。
同級生で好きなキャラは、美沙とさとみですな。理由は…理由はわからんけど。あとマタロウも味があっておもしろい。
年末には「同級生2」がひかえてますが、今から楽しみにしてます。
では、くれぐれも体には気をつけて下さい。

No.653
P.N、旗本退屈男

▶会員No.653　旗本退屈男

ほほう！秘密の家を見つけましたか・・・あそこの親父は色々なヒントをくれるので、見つけた人はラッキーですね。一応色々な雑誌でマップのあの辺が怪しいと振りだけは入れておいたんですけどね。
噂だけが先行している「同級生２」ですが・・・みなさん気長に期待して待っていて下さいね。必ず満足のいく作品にしてお届けしますから！スタッフ一同はりきっています！・・・でもその前にメタル・アイ２があるのもお忘れなく！

同級生2でSM物も入れて
ほしいです。
野外露出、下着をつけず外出・
人のけっこういそうな場所でのH、
など出来たらお願いします。
最近、SM物って1パターンなんです、
ムチ、ロウソク、三角木馬が必ずといって
いいほど出る。
SMって、もっとネチネチやったほうがおも
しろいと思う。

◀さて、ここで非会員のお手紙を特別に掲載しましょう。
本人のプライバシー保護のため名前等は伏せます。
なかなか正直な方ですね。スケベですね。是非ファンクラブに入会してほしいですよ。みんなスケベな人ばかりなんですから・・・え？違いました？私だけですか？





掟破りの 突撃インタビュー



みなさん菊です！お久しぶりです！
今回のインタビューは、あの裸の営業の異名をとる「マハート氏」に突撃をかましてみましたぁ！一部では変態とかホモだとか噂の絶えないマハート氏ですが、その真実の姿を私が暴いて見せましょう！さあ、それでは始めましょう！



プロフィール

名　　前	裸の営業　マハート
生年月日	昭和39年2月19日
年　　齢	30才
星　　座	水瓶座
血 液 型	A型
趣　　味	パンツをおろすこと

菊『どもっ！お久しぶりです！』
マハート『あれ？あなた・・・誰でしたっけ？』
菊『ひ、ひどい！菊ですよ！忘れたんですか？』
マハート『ああ、葬式の時に飾るあの花ぁ・・・てんぷらもおいしいですよね。』
菊『・・・。』
マハート『・・・・・・・・・・冗談ですよ！』
菊『エルフのスタッフはどうしてこう一癖も二癖もあるような人が多いんでしょうか？』
マハート『・・・どうしてでしょうねぇ？』
菊『今日は会員のみなさんが知らないマハート氏を探りに来ました、心の準備はいいですか？』
マハート『いいですよ！何でも聞いて下さい、私に秘密はありません、肛門のしわの数でも答えましょうか？』
菊『そ、それは結構です・・・。』
マハート『じゃあなにを聞いてくれるんですか？わくわく！』
菊『・・・わくわくって・・・普通いやがりません？』
マハート『私は目立ちたがりやなんですよ・・・だからついうれしくてぇ！』
菊『わかります・・・いつもパソコン誌のインタビューをうれしそうに受けてますよねぇ！』
マハート『ハハハ、一応それなりの気恥ずかしさも感じてるんですけどね、どうしてもダメなんですよ、カメラを向けられるとポーズを取らないと気が済まないんです。』
菊『・・・昔からそうですか？』
マハート『そうですねぇ・・・落ちつきのないガキでしたよ、いつもうろちょろして怒られてました。』
菊『今も変わらずですか。』
マハート『心は全然変わってないんですけど、容姿だけはどんどん歳を取っていきますねぇ・・・最近めっきり出てきたお腹が悲しいです。』
菊『ダイエットなさってるという情報がありましたが？』
マハート『誰から聞いたんですか？』
菊『だってみんなにふれまわってるって話じゃないですか。』
マハート『確かに・・・一年中ダイエットって言ってるんですけど・・・ちっともやせませんね、逆に太ってますよ！』
菊『今の体重は？』
マハート『池中玄田80キロ＋1キロです。』
菊『けっこうありますね！』
マハート『甘いものが大好きなんですよぉ！チョコレートとか和菓子類も好きです。』
菊『質問は変わりますけど、マハートさんの仕事って一体どういうものなんですか？』
マハート『・・・仕事って何ですか？』

菊『・・・だからエルフでしてるお仕事は・・・。』
マハート『・・・何でしょう?よくわかりません・・・ゲームをしたり・・・ゲームをしたり、ゲームをしたり・・・。』
菊『デバッグですか?』
マハート『いいえ、他社のゲームを・・・。』
菊『ああ、研究のため/』
マハート『いいえ、楽しむために・・・。』
菊『それは仕事じゃありません/』
マハート『・・・じゃあ、お酒を飲んだり、カラオケに行ったり/』
菊『接待ですか/』
マハート『よく一人で行くんですよ/』
菊『それも仕事じゃないですね/』
マハート『たまにお茶くみをしますよ/』
菊『それは・・・営業の仕事ではないような気がぁ・・・要するに仕事はしてないと言うことですか?』
マハート『し、失礼なぁ/仕事をしてないんじゃなくて、仕事が出来ないんですよ/』
菊『・・・もっと悪いですよ/』
マハート『え?あれ?ハハハ似たようなもんですね/』
菊『ご結婚はなされてるんですよね。』
マハート『はい、してますよ、だからこれを読んでる女性会員のみなさん「俺に惚れるなよ・・・火傷するぜ、ベイビー」状態です。』
菊『・・・訳が分からない事を口走ってますねぇ。』
マハート『私にもわかりません、だいたい何でこの朝5時にインタビューを受けなくちゃいけないんですか?』
菊『ハハハ、ばらしちゃダメですよ、マハートさん。』
マハート『ああ、眠い/』
菊『でも、デバッグよりましでしょ/』
マハート『確かに・・・ドラ4のデバッグでは4人の死傷者が出ましたよ、メタルアイ2では何人の死人が出るんでしょ・・・天国のチョイス元気かーい/』
チョイス『・・・まだいきてます/』
マハート『ジュリアナァー/トキオ~~~~~/』
チョイス『ウィ~/』
菊『あらら・・・踊りながらどっかに行っちゃいましたね。』
マハート『いいなぁ、単純な性格はぁ/』
菊『ハハハ・・・。』
マハート『なにか聞くことはありませんか?』
菊『趣味は何ですか?』
マハート『人前でパンツをおろすことです。』
菊『そ、そんなに自慢したいほどのモノなんですか?』
マハート『はっきり言ってぇ/小さいです、おまけに仮性包茎です、でも出しちゃうんですよぉ・・・変態みたいですよね。』
菊『みたいじゃくて、本当に変態なんじゃないですか?良くいるじゃないですか、コートの下になにも着ないで通りがかりの女性に見せて喜ぶ人が/』
マハート『失礼なぁ/あんなのと一緒にしないで下さいよ/僕のは純粋な受けねらいですから/』
菊『・・・あんまり自慢できないですよ、それって。』
マハート『私の場合は自慢です/』
菊『今日は早めに打ち切りましょう/本当はマハート氏は噂より全然普通の人だったという設定でインタビューするつもりだったのに・・・これじゃそのままですよ。』
マハート『・・・誉められちゃった。』
菊『誉めてません/さあ、会員のみなさんに一言どうぞ/そしてとっとと帰って寝て下さい/』
マハート『Hなソフトをするならエルフ/あなたの熱いスロットにエルフのすっごいの入れてあげるぅ~/(メガストア調)』
菊『・・・あなたがエルフでしたいことは?』
マハート『千人切りです。』
菊『・・・それではみなさんさようなら~/』
マハート『ケーロヨッーン//』
菊『そんなの誰も知りませんってば/』
マハート『これからもエルフを応援してね/』



新装開店・対談コーナー



マハート『さて、毎度お馴染み対談コーナーがやって参りましたね／私たち三人がいなければ会報もなにか一つ盛り上がらない／ねえ、ピチルンさん、ゲルゲさん／』
ピチルン『俺はいいが・・・おまえらはいらないんじゃないか？』
ゲルゲ『ひ、ひどい／せめて俺だけでも仲間に入れてよ／ピチルンと俺の仲じゃないか』
ピチルン『ど、どんな仲だよ／』
ゲルゲ『社長様と制作部長様・・・。』
マハート『す、すいません・・・平の営業の入る隙間はありますか？』
ゲルゲ＆ピチルン『ネェーヨ／』
マハート『そ、そんなぁ／』
ゲルゲ『ハハハ／まあ、前置きはそのくらいにして先へ進もうか？』
マハート『なぁんだぁ、冗談だったんですね／』
ピチルン『マジだよ～／』
マハート『・・・。』
ゲルゲ『さて、今回のお題は・・・「私の推薦するこの女性」だったよな。』
ピチルン『きっと、俺の彼女なんて奴がいるに違いない／』
マハート『もしいたらどうします？』
ピチルン『その手紙を八つ裂きにして、自慢のジッポで火をつけてやる／そして不幸の手紙をそいつとその彼女宛に1000通ほど送りつけてやろう／』
ゲルゲ『・・・なんだか恐ろしいような、そうでもないような・・・。』
ピチルン『自分の幸せは大事だが、他人の幸せは許せないという俺様の性格を知らないとは不幸な奴だぜ／』
マハート『まだ、そんなお手紙は来てませんよ／』
ピチルン『そ、そうか・・・なんだかエキサイトしてすっかりその気になっちゃったよ。』
マハート『さぁ、最初のお手紙に行きましょう／』

おいらの推薦する女の子は。
ELLEに出ているエルさんです。
あのはねっかえりの性格。時々ちらほらと見せてくれる優しさ。ピンクの髪？
ゆかいな会話。でけームネ
エルフのゲームに出てくる女の子は皆さんすんげームネしてますね。
好きだけど・・・
ELLEはとてもおもしろいっす。
今までに3回やりました。ELLEの世界に出てくる人は皆好きです。
ストーリー。キャラクター。アイコンシステム。
ほんとELLE作った人に名誉勲章あげたいっすよ。さてテストも終わったしELLE 4回目でもやろー。おやすみー。

No. 1721　なんじゃこら

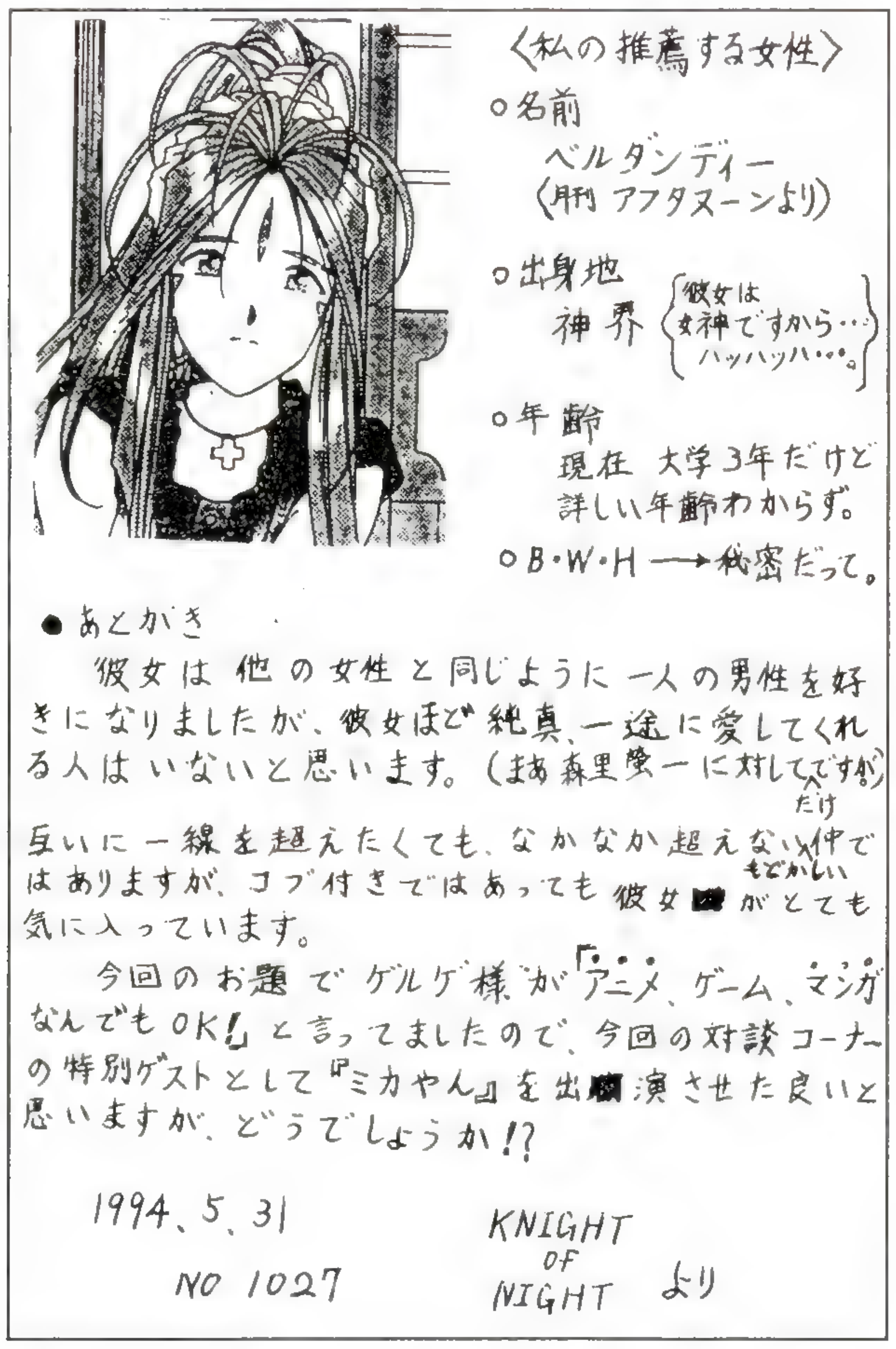
☆会員No.1721　なんじゃこら君☆
ピチルン『ＥＬＬＥに出てくるエルちゃんが好きなのか、確かに胸はでかいなぁ。』
ゲルゲ『なんじゃこら君の指摘にように、エルフのゲームの登場人物はみんな胸がでかい／』
マハート『きっとエルフのスタッフのだれかが巨乳フェチなんですよ／』
ゲルゲ『それは誰だ？』
ピチルン『誰だ？』
マハート『誰でしょうねぇ？』
ゲルゲ『マハート／おまえじゃないのか？』
ピチルン『こう言うことは言いだしっぺが怪しいと、相場は決まってる／』
マハート『ま、またー／すぐそう言うことは私に押しつける／』
ピチルン『しかしこいつはいい奴だよな。』
マハート『え？どうしてですか。』
ピチルン『エルを作った人には名誉勲章を授ける

と書いてあるぞ！』
マハート『エルを作った人って・・・。』
ゲルゲ『ピチルンだよ！』
ピチルン『ハハハのハ！さあ、早くくれ！名誉勲章をはやくよこすんだぁ～！』
ゲルゲ『ピチルン、名誉勲章って食べられないよ。』
ピチルン『え！名誉勲章って食べ物じゃないの？おいしくないの？』
マハート『ピ、ピチルンさんそれってマジでいってますか？』
ピチルン『冗談に決まってるだろ！人をなんだと思ってるんだよ。』
マハート『社長様です。』
ピチルン『そう思うんだったら少しは敬え！』
ゲルゲ『精いっぱい敬ってるつもりなんだけどなぁ。』
マハート『私なんか尊敬までしてますよ。』
ピチルン『・・・本当？』
マハート『本当ですよ、尊敬する人の作文でも書きましょうか？』
ゲルゲ『400字詰め原稿用紙に10枚以内だな。』
ピチルン『やだなぁ～照れちゃうよ、そんなことまでしなくていいよぉ～。』
マハート『冗談に決まってるじゃないですか。』
ピチルン『・・・。』
ゲルゲ『ハハハ、冗談はそれぐらいにして次の意見を見てみようぜ。』
ピチルン『俺はちっとも笑えないぞ。』
マハート『まあ、深く考えずに、ジョークですから、ねっ！』

〔対談コーナー〕
推薦する女の子という
とやっぱり舞ちゃん
(同級生)
でしょう！かわいくて
おしとやかで、なんでも
つくしてくれそうだ。
こんな子を彼女に持
てば男として彼女を
「守ってやりたい」とかんじ
ずにはいられない
ですね　3385 大和田

☆会員No.3365　大和田君☆
ピチルン『でたね！舞ちゃんだよ！』
ゲルゲ『やっぱりそうだよね、舞ちゃんだよね。』
マハート『えぇ～！僕は草薙やよいさんが好きですよ！』
ピチルン『え？なぜ？』
マハート『見た目が・・・それと看護婦ってところが・・・。』
ゲルゲ『舞ちゃんだろー！大和田君も言ってるように、彼女のもつあの雰囲気は男のあこがれだぜ！』
ピチルン『お嬢様風で、どこかはかなさが感じられて、俺が守ってやらねば！って感じがしないか？』
マハート『しますけど・・・お嬢様って苦手なんですよ！』
ピチルン『それはわかる！わかるぞ！眺めてる分にはいいが、いざやるとなると普通の子がいいってやつだな。』
ゲルゲ『や、やるってなんですか？』
マハート『どうしてそういう基準でしか考えられないんですか？』
ピチルン『どうしてって・・・じゃあおまえらはしないのか？』
マハート『そ、そりゃあ・・・やりますよそれなりのことは、大人ですからねぇ。』
ゲルゲ『チャンスがあれば、いつでもOKだよ～！』
ピチルン『そうだろ！やるだろ普通、交換日記ぐらいはなぁ！』
マハート『・・・。』
ゲルゲ『・・・こ、交換日記？』
ピチルン『そう、交換日記、これは恥ずかしいぞ、愛する二人の秘め事だ、決して他人には見せられない秘密の花園だぞ！ちなみに俺様は交換日記歴20年のベテランだ、この20年一日も欠かしたことはない！』
ゲルゲ『そりゃ～凄い！』
マハート『一体誰とそんなに交換日記するんですか！』
ピチルン『かれこれ1000人切りぐらいは達成したかな？』
ゲルゲ『世界で一番恥ずかしい男の称号を与えようか？』
マハート『それがいいです、賛成です！』
ピチルン『へへ、また誉められちまったぜ。』
ゲルゲ『誉めてないよ！』
マハート『交換日記はおいておいて、やっぱり高嶺の花って言うのは存在しますね、僕の場合舞ちゃんはそんな存在ですよ。』

ゲルゲ『でもさ、そうやって男どもが崇めたてて そっとしておくと、遠慮のないブ男がいきなり横からかっさらっちまうんだよ！』
マハート『そうか、みんな手をなかなかだしませんよね、だからこんな美人があんなブ男と！って現象起こるんですね。』
ゲルゲ『まあ、おまえと舞ちゃんがつきあったらそうなるな。』
ピチルン『俺みたいに、この子と思ったらとりあえずアタックしてみるのもいいもんだぜ、行動しなきゃ可能性は０だけど、行動すればマハートでも0.00001％ぐらいはあるだろう。』
マハート『0.0000001％ですか？』
ゲルゲ『そこまで言ってないだろ、そんなに涙をためて訴えかけるなよ。』


〈私の推薦する女性〉
○名前
ベルダンディー
(月刊 アフタヌーンより)
○出身地
神界 {彼女は女神ですから…ハッハッハ…。}
○年齢
現在 大学3年だけど
詳しい年齢わからず。
○B・W・H ──→ 秘密だって。

● あとがき
彼女は他の女性と同じように一人の男性を好きになりましたが、彼女ほど純真、一途に愛してくれる人はいないと思います。（まあ森里螢一に対してだけですが）
互いに一線を超えたくても、なかなか超えないもどかしい仲ではありますが、コブ付きではあっても彼女[redacted]がとても気に入っています。
今回のお題でゲルゲ様が「アニメ、ゲーム、マンガなんでもOK!」と言ってましたので、今回の対談コーナーの特別ゲストとして『ミカやん』を出[redacted]演させた良いと思いますが、どうでしょうか!?

1994、5、31
NO 1027
KNIGHT of NIGHT より

☆会員№1027　KINGHT of NIGHT☆
マハート『高嶺の花といえば、KNIGHT of NIGHT君の推薦するこの子、ベルダンディーもそういう女の子の一人ですね。』
ゲルゲ『俺読んでるよ、アフタ〇ーンでしょ！寄生獣も好きだし、岸和田博士も好きだし・・・個性の強い漫画家さんがそろってるよね。』
ピチルン『俺の場合エロトピアが愛読書なんだが・・・。』
マハート『ハイハイ、それでゲルゲさんベルダンディーはどうですか？』
ゲルゲ『俺は相手がだれでもかまわないもの・・・ベルダンディーでもスクルドでもどーんと来なさい！』
ピチルン『エロトピア・・・。』
マハート『ハハハ、まったくゲルゲさんは鬼畜なんだからぁ。』
ゲルゲ『そんなことないよ、誰かさんには負けるよ。』
ピチルン『おいっ！！！！いいかげん人の話を聞けよ！』
ゲルゲ『あれ？なにか言いました？』
マハート『ピチルンさんはエロトピア愛好家だそうですよ、ところでゲルゲさんの推薦する女の人はいないんですか？』
ゲルゲ『俺か？おれは足フェチゲルゲと呼ばれた男だからな、足の美しい女の人が好きなんだ。』
ピチルン『・・・マハート、おまえわざとおれ様を無視してるだろう！』
マハート『やだなぁ、そんなことないですよ、それは勘違いというものです。』
ゲルゲ『俺の好きな女の人って予想がつく？』
ピチルン『簡単だよ、ゲルゲの好きな女って言ったら、すぐにやらせてくれる人に決まってるだろ！』
ゲルゲ『・・・違ってはいないけど、推薦する女の子だよ、もっと具体的にいるでしょ、足の美しい人が！』
マハート『・・・小泉今日子！』
ゲルゲ『違う！それはおまえの趣味だろう！』
ピチルン『しってるよ、森高だろ！』
ゲルゲ『チンポーン！あったりー！』
マハート『なるほど、森高千里！確かに足はきれいですねぇ！』
ゲルゲ『最高だよあの足は、芸術品だね。あの足に舌をはわせる事が出来たら死んでもいいよ。』
ピチルン『本当だな、俺が森高をつれてこようじゃないか、マハートが押さえつけるから、足をなめろ、そしてその後見事に死んでもらおうじゃないか！』
ゲルゲ『ちょ、ちょっと待って下さいよ、言葉の比喩ってものですからね。』
マハート『またぁ、すぐにそうやって無茶を言うんですからぁ。』
ピチルン『なんだよ、嘘かぁ～！』
ゲルゲ『・・・う、嘘でいけないですか！？』
ピチルン『ふふっ・・・いいけどね、ベーつーにー！』
マハート『嫌みを言わせたら天下一品ですねぇ、さすがのゲルゲさんもたじたじです。』
ピチルン『俺様を無視した報いだ、どうだまいったか？』
ゲルゲ『お見それいたしました。』
マハート『泣く子となんとかには勝てないってや

つの典型ですねぇ。』
ゲルゲ『おまえ、なにひと事のように言ってるんだよ、おまえも俺と同罪だろ。』
マハート『え？何のことですか？私にはさっぱりわかりません？』
ゲルゲ『やっぱりおまえはそういう奴だったんだなぁ・・・いいよ、結局俺は孤独なんだ、独りぼっちなのさ、俺がすべていけないんだよな。』
ピチルン『・・・マハート／おまえはなんてひどい奴なんだぁ、ゲルゲの心は今南極よりも寒いんだ、信じてたおまえに裏切られ、身も心もぼろぼろなんだぞ／』
マハート『えええ・・・な、なんか違うような気がするんですけど・・・。』
ピチルン『いいや、おまえが悪い／おまえが悪ければすべて丸く収まるんだ、さあ、自分が悪かったと認めろ、さあ謝れ、懺悔をしろ／』
ゲルゲ『なんだかわからないけど、俺が悪くないならそれでいいや、やい、マハートおまえが悪いことに決まったぞ、さあみんなの前で土下座をして謝って貰おうかぁ／』
マハート『・・・あれ、こんな葉書が来てますよ／』

> 推薦する女の子どくればズバリ本田美々子さんである
> も－これしかない. DEJA シリーズをプレイされた方には説明の必要はあるまい. プレイしてない奴は今すぐエルフ様の通販で購入しプレイするのだ
> 美少女ゲーム雑誌のプレゼント応募ハガキには全て好きなキャラ「本田美々子」と書き知名度アップに協力している程の入れ込みだ.
> みんなこの運動に参加し. DEJA3の発売を促そうではないか！（この時点でキレている）
> 目指せ95年内発売, ひとつよろしくー

☆**会員No.1465　瑞鶴君**☆
ピチルン『何だ、がちゃ子が理想の女だと？』
ゲルゲ『がちゃ子ファンって多いですよねぇ。』
マハート『（何とかごまかせたぞ）そうですよねぇ／』
ピチルン『な、なんだよ、いきなり大きな声でぇ。』
ゲルゲ『鼓膜が破けるかと思ったぞ。』
マハート『（ドキッ／）デ、デジャって僕にとっても思い出深い作品なんですよぉ／』
ピチルン『デジャの主人公「はつしば博士」は素直になれない男の代表みたいなものだな。』
ゲルゲ『がちゃ子のことが好きでも、なかなか素直になれない、つい憎まれ口を言ってしまう・・・なんだか俺の青春時代を思い出すなぁ・・・。』
ピチルン『そうそう、性欲が押さえきれずにニキビとなって吹き出し、誰彼かまわず手込めにしていたあの青春・・・。』
マハート『・・・すっごい青春ですね。』
ピチルン『そう？そんなもんでしょ？』
ゲルゲ『・・・普通もっと甘酸っぱいものじゃないんですか？』
ピチルン『十分甘酸っぱいじゃないか／』
マハート『普通そういうのは苦い青春の思い出って言うんですよ／』
ピチルン『ばっかだなぁ、苦い青春の思い出って言うのはなぁ、襲いかかった女が実はお釜で、事が終わった後にそのことに気がついた・・・こう言うのが苦い青春の思い出って言うんだよ／』
ゲルゲ『なんだかどこまでマジで聞いていいんだかわかんないよなぁ、ハハハ／』
ピチルン『生きる不真面目って言われたこともあるぞ／』
マハート『自慢になりませんよ。』
ゲルゲ『しかし、本当にデジャや同級生の作者なのか？疑いたくなるよな・・・ゴーストライターがいるんじゃないのか？』
ピチルン『ハハハ／よくわかったなぁ、俺様の部屋にはいるんだよ・・・部屋で一人でパソコンに向かってるとどこからともなく女のうめき声が聞こえてきて、そのうち独りでにキーボードがかたかたと・・・。』
ゲルゲ『おい／そりゃーゴーストライターじゃなくて、ただのゴースト／』
マハート『アランとケイト、それにピッキーを連れてて、Uバンドをつけたヒーロー・・・。』
ゲルゲ『それは宇宙怪人ゴーストやがなぁ／』
マハート『漫才ですかぁ／宇宙怪人ゴーストなんてだれも知りませんよ／』
ゲルゲ『怪獣ノロは？』
マハート『知りません／』
ゲルゲ『ラムジーちゃんは？』
マハート『知りません／』
ゲルゲ『じゃあ、マイティーマウスはしってるだろ／』
マハート『知りません／』

ゲルゲ『・・・ジャンボは?』
マハート『知りません!』
ゲルゲ『・・・・・・これならわかるだろ、伝書鳩ホッピー!』
マハート『・・・それなら知ってます。』
ピチルン『・・・おまえら・・・今回のお題をわかってるだろうなぁ。』
マハート『なつかしのアニメは今・・・でしたっけ?』
ゲルゲ『キミは知らない僕は知ってるあのアニメ・・・だと思ったけど・・・。』
ピチルン『おまえらぁ・・・よくそこまで白々しくとぼけるよなぁ!』
マハート『ハハハ・・・いいじゃないですか、このコーナーはよく脱線するけど、それがおもしろさの一つですからぁ。』
ピチルン『そう思ってるのはおまえだけかもしれないぞ。』
マハート『・・・そ、そうですか?』
ゲルゲ『話を元に戻そうか・・・。』
マハート『そ、そうしましょう・・・次のお葉書はぁ。』

どうも、はじめまして。入会してやっと初めて葉書を出します。
さて今回の対談のお題は「私の推薦する女の子」ということですが、私の推薦する女の人は声優の井上喜久子さまっである。
御存知の方も多いと思うが、知らない人の為に簡単に説明すると、「同級生」の芹沢よしこ先生の様な容姿で(別に眼鏡はかけてないが)、真行寺麗子さんの様なおっとりした性格である。
今、最も人気のある声優さんの1人なので、そのすばらしさは折り紙つき。
F.Cもあるのでみんなで応援しよう。

P.N 井上喜久子 F.C. Urban Fish No.242

☆会員No.242　井上喜久子F.C.Urban Fish君☆
マハート『井上喜久子って・・・誰ですか?』
ゲルゲ『し、知らない・・・声優だってかいてあるぞ・・・昔のアニメなら強いが・・・最近はダメだ、ピチルンなら知ってるんじゃないのか?』
ピチルン『ハハハ、何だよこの仕事をしてて、声優の一人も知らないのか?』
マハート『じゃあ知ってるんですねぇ!』
ピチルン『当たり前じゃないかねぇ、ちみぃー!』
ゲルゲ『じゃあ、何のアニメに出演して誰の声をやってたんだよ。』
ピチルン『知ってる・・・確かに知ってる・・・しかし!あえて私はここでは言わないぞ!』
マハート『どうやら知らないらしいですよ・・・。』
ゲルゲ『ハハハ、しかしよしこ先生の容姿に麗子さんの性格を持った女性・・・いいじゃないかぁ、ちなみに足はきれいかな?』
マハート『井上喜久子F.C. Urban Fish君、無知な僕らに今度彼女の写真か切り抜きを送ってよ。』
ピチルン『麗子さんの様な性格って・・・駅でいつまでも待ってる様な性格か?』
ゲルゲ『あれは性格のなせる技か?』
ピチルン『・・・しかし、凄いことだよ、よしこ先生って隠れファンが多いんだからな・・・やっぱりほどいた時の髪の毛がそそるんだよぉ!来るんだよぉ!』
マハート『しかし、色々ですよね人の趣味って、他人から見たら「どこが?」って言いたくなるような人でも、惚れてる人にとってはダイヤモンド以上の価値があるわけですからね。』
ピチルン『おい、マハート、なんだかこんな葉書が来てるぞ・・・偽マハートとかいうやつがいるぞ!』

将ちゃん(以下 将)「こんにちは」
偽マハート(以下 偽)「よろしくな、じじぃ共」
将「すいません、偽は性根が腐ってますんで」
偽「おうマハート、なに嫌な顔してんだよう」
将「僕等2人で入れ込みの女の子について語りたいと思います」 偽「まあ、そういうことだ」
将「僕は美沙や舞ちゃんのようなスポーティーな子がいいですね」偽「俺もそう思うぜ、きっと締まりがいいだろうよ、グヘヘヘ」将「お、お前という奴は・・・」偽「何だよ、文句あんのかよ。」
将「・・・・・。僕はその故に女の子の魅力も備っている子がいいね」偽「俺にはそんなの関係ないね、すぐやらしてくれたらそれでいい」」将「・・・」
偽「何だよ、何か言えよ」将「・・・・・」偽「現在、将のいうような女の子が現実の世界から選ぶとしたら内田有紀ちゃんだよね」将「そうだね、僕は今、入れ込んでるよ」偽「ボーイフィッシュなところにスポーティー性が感じられるね。ドラマとかではすごく女の子らしさが感じられるよ。きっとファンが多いんだろうね。」将「マハートさんもファンらしいよ。」
偽「なんだと、許さん。やいマハート、お前とは釣り合いがとれん。もっと言いたいが紙面がない」
将・偽「以上です。それではまた」

☆会員No.1478　やったぜ将ちゃん君☆
マハート『そうなんですよ、最近エルフネットで

も出没して、僕の存在を脅かしてるんですよぉ・・・。』
ゲルゲ『ふむふむ・・・要するに将ちゃんはスポーティーでボーイッシュな女の子が好きだと言いたい訳かな？』
マハート『そうですね、最近女性っぽさより、さっぱりした性格が好まれるんですかね？』
ピチルン『フフフ、甘いなぁ・・・それだけじゃダメさ・・・ボーイッシュな中にもちらっと垣間みせる女の子らしさ、これが大切だよ。』
ゲルゲ『チラリズムですか！』
マハート『ゲルゲさんのチラリズムはパンチラのチラリズムでしょ！』
ピチルン『普段はため口で、朝なんか背中をバン！なんて思いっきりたたいて挨拶するような子が、いきなりぽろりと流す涙にズキンッ！と感じてしまうってことないか？』
マハート『あります、あります！いいですよね、そんなとき男は「かわいい！」って思っちゃうんですよね。』
ゲルゲ『しかしマハート・・・小泉今日子だけかと思ってたら、内田有紀ちゃんも好きだったのか？』
マハート『ハハハ、あとミポリンも好きです。』
ゲルゲ『身の程知らずとはマハートのためにあるような言葉だな。』
マハート『いいじゃないですかぁ、一方的な好きで、相手にその代償を求めてる訳じゃないんですから。』
ピチルン『確かに・・・人を思う気持ちは誰にも止められないものだからな、別にその人に迷惑をかける訳じゃないしね。』
ゲルゲ『おや、すっかりまとめに入ってますねぇ・・・。』
マハート『このコーナーも終わりに近づいてきたって事です、最後にお二方に今回の感想などを・・・。』
ゲルゲ『・・・そうだね・・・俺はいくつになっても好きな女性を持ち続けたいね、そういう心が起きなくなったら俺の人生終わりだから。』
ピチルン『さすが好色一代男！生き様だね！』
マハート『ピチルンさんからは？』
ピチルン『理想の女性が目の前に現れたら行動しろよ！ぐずぐずしてると誰かに取られちゃうぞ！』
マハート『ピチルンさんに取られちゃうぞ！』
マハート『今回は本当に話がそれちゃいましたけど・・・次回はちゃんとやりますからね！』
ゲルゲ『おまえがそらしてたんじゃないの？』
ピチルン『で、次回のお題は？』
マハート『次回のお題は・・・「もし、自分が二人いたら？」です！』
ゲルゲ『俺なら違う俺に仕事をさせて、自分は遊んでる！』
マハート『言うと思ってましたよ・・・。』
ピチルン『キミのユニークなお葉書待ってるよぉ～！』

次のコーナーは
人気爆発
4コマ漫画の
コーナーだーー!!

4コマ漫画コーナー



前回たくさん4コマ漫画を沢山のっけたら、みんないい気になってどんどん4コマが送られてくれて来るぞ！
畜生！いい気になってるんじゃねぇーよ！又沢山掲載しちゃうぞ！このヤロー！

『森の合唱団～歌う18禁～』
会員No.602　魚雷吉田君



【ひとこと】言うことなし！

『な　し』
会員No.747　デニッシュ小倉君



【ひとこと】おいおい！なんて事を描くんだよぉ～･･･。

【ひとこと】ドラゴンナイトにシャングリラのシステムを・・・こわーい！

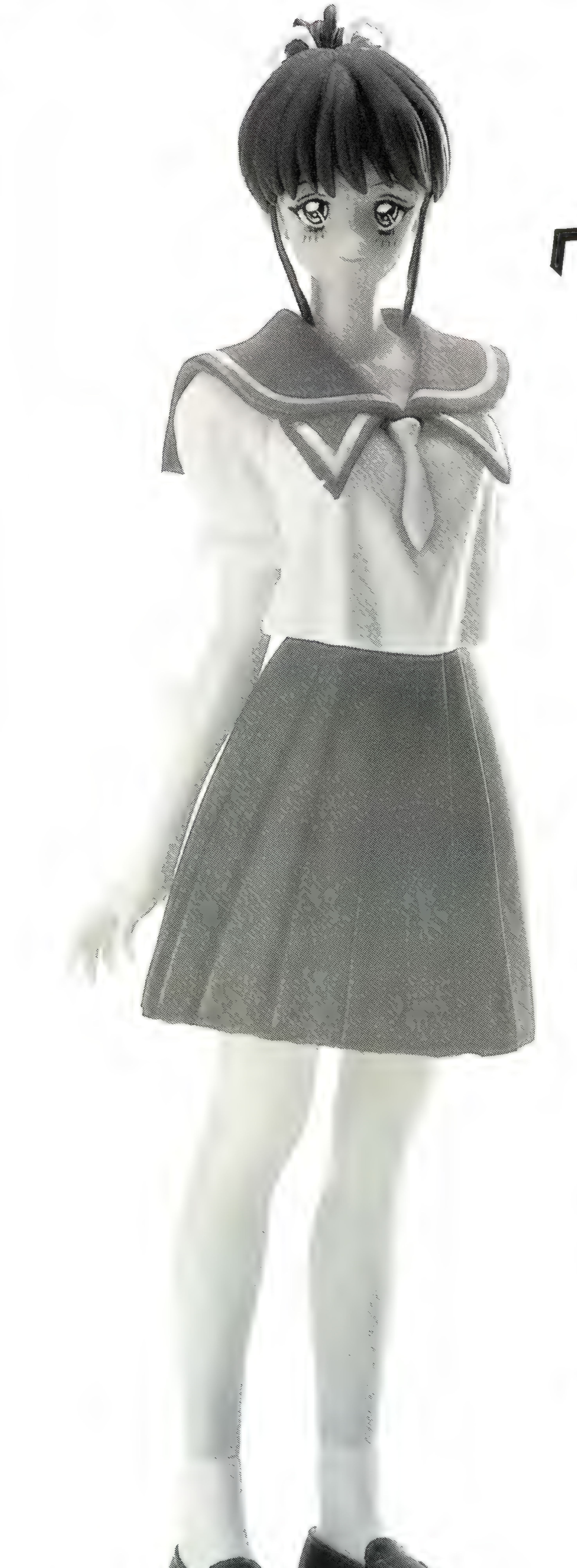


『＋×−÷%』
会員No.1720　阿部　修充君
（本名希望）

【ひとこと】カロンが似てないよ・・・でも、おもしろい。それに3コマだ。



『カロン・ズボズボ日記』
会員No.1721　なんじゃこら君



広告用サンプルが盗難続出!!

《マハートのコメント》
・・・ううっ!私は今泣いています・・・うれし涙にくれています。ついでに鼻水も止めどなく流れています・・・決して季節外れの花粉症ではありません。
遂に出ることが決まった同級生フィギュアがあまりにもうれしくて泣いているんですよ!うれしいじゃありませんかぁ、あのキャラ達がかわいい人形になるんですよ。僕だけのものになるんですからね。
・・・え?私のものじゃない?どうして?みんなに売る?ダメですよ、だって僕のために作ってくれるんじゃないんですか?約束したじゃないですか、僕の汚れのない体と引き替えに、同級生フィギュアを作ってくれるってぇ・・・あの夜の約束はうそだったのぉ!!
柳田さぁ〜ん!!(え?)

発売記念スペシャルプレゼント!
ご予約いただいた方の中から、先着1000名の方にエルフ特製「同級生」オリジナルバンダナをプレゼント。いますぐお申し込みを!
＊プレゼントは商品と一緒に発送します。



elf エ・ル・フ

どうきゅうせい

同級生

遂にフィギュアモデル化!!

舞・さとみ・美沙、そして美穂・くるみがキミの手に

《舞・さとみ・美沙》 **9月26日発売**

美穂・くるみは11月下旬発売予定

価格 各¥7,800

一体(送料＋手数料＋消費税を含む)

柳田って誰れだ!?

予約
申し込み
受付中

「同級生」フィギュアモデルシリーズは、通信販売でのみ取り扱っています。予約お申し込みは、次の方法でお願いします。

◎現金書留の場合：現金書留用封筒で、
〔キャラクター名・数量・住所・氏名・電話番号〕を明記の上、代金をエルフ販売までお送り下さい。

◎郵便定額小為替の場合：簡易書留で、
〔キャラクター名・数量・住所・氏名・電話番号〕を明記の上、代金分の為替をエルフ販売までお送り下さい。

★お得なまとめ買い★一度に2体以上購入されると割引があります。2体の場合￥14,600 3体の場合￥21,400になります。金額をお間違いなくお申し込み下さい。＊ただし発送の都合上、まとめ買いは一回のお申し込みにつき3体までです。4体以上ご希望の場合は、申し込みを分けて下さい。
＊次回発売キャラクター(美穂・くるみ)のお申込み時期は、雑誌広告でお知らせします。発売日までは、まとめ買いに含めることはできません。

【ご注意】＊現金の場合も為替の場合も、絶対に普通郵便で送らないで下さい。万一、普通郵便で申し込みの際に盗難等の事故が起こった場合の責任は負いかねますのでご注意下さい。＊9月17日までのお申し込みは、発売日に商品を発送します。18日以降にお申し込みの場合は、書留または小為替が当社に到着後1週間～10日で商品をお届けします。

〈予約お申し込み〉㈲エルフ販売　〒169 東京都新宿区百人町2-21-27 ペアーズビル1F



プレゼントコーナー

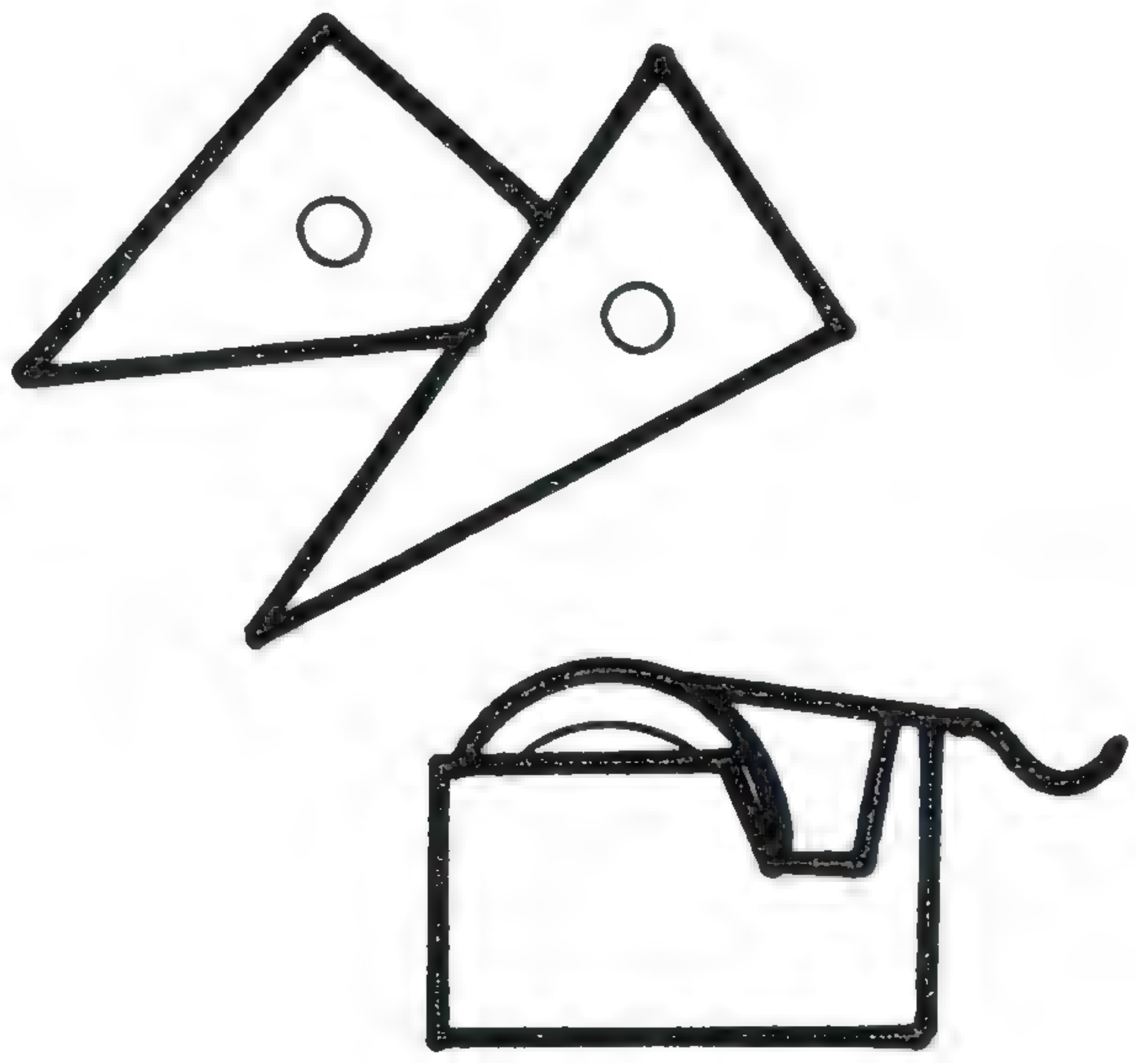
その1
WWCDのサンプル
カセットテープ
………限定2名様

WWCDを作るときに出来た、サンプル用のカセットだ。若干音質は劣るが、絶対店頭では手に入らない超レアグッズだぞ!

その2
メタルアイ2
オリジナルテレカ
…………10名様

毎度お馴染みのエルフオリジナルのテレホンカード!
今回はメタルアイ2です!

その3
ピチルン様が撮った
貴重な貴重な画面写真
…………20名様



このプレゼントコーナーはそれぞれのプレゼントごとにお一人様一通のお申し込みしか出来ません。多数のお葉書で一つのプレゼントのご応募があった場合、無効となりますのでご注意下さい。

又、ご希望のプレゼント名と郵便番号・住所・本名・ペンネーム・会員番号をハッキリお書き下さい。

プレゼントの当選者発表!!

その1

※幻のディスクシールシリーズ第2弾・シャングリラ2で使用されなかったディスクシール

会員No.1806　ＡＺＭだ！君
会員No.1721　なんじゃこら君
会員No.3616　一葉君
会員No.1674　ＦＸＳＴＣ君
会員No.1435　川田君
会員No.1172　RAPHAEL君
会員No.5239　ブラックヒャドゥー君
会員No.726　未来の恋人君
会員No.1445　クマプー君
会員No.1263　レビア君

その2

※ドラゴンナイト4テレホンカード

会員No.3427　ひちゃお君
会員No.1478　やったぜ将ちゃん君
会員No.1793　天才ベジータ君
会員No.2683　ギース・ハワード君
会員No.919　出口君
会員No.3579　塚原君
会員No.3608　梵天丸君
会員No.3934　ロンリーウルフ君
会員No.1035　石川君
会員No.2882　甘利備前守虎泰君

その3

※今回のプレゼントで一番競争率の高かった、ドラゴンナイト4原画の前の段階、レイアウトラフですが、下記会員のみなさまがラッキーにも当選いたしました。あなた方はとてもついてますね。

会員No.4886　どこでも一二三一君
会員No.2143　昭烈帝劉備玄徳君
会員No.2230　朱雀君
会員No.3104　Sartre君
会員No.78　津上明君
会員No.3965　幻聴騎士君
会員No.1392　ワン・ダバダ君
会員No.2087　アミーゴ君
会員No.1951　名倉　勝也君
会員No.1720　阿部　修充君

エルフからのメッセージ

—エルフネットますます活発に活動中！—

エルフネットが運営されてしばらく経ちますが、ファンクラブの会員もかなりの人数がネットに参加してくれています。遠くは北海道から沖縄まで、その輪は全国に広がっています。さあ、あなたもパソコンをゲームだけに使っているのはあまりに惜しい、同じ趣味を持った仲間や色々なことを語り合える仲間を捜しにきませんか？
エルフネットはユーザー同士のコミュニケーションをより活発に出来る絶好の場所です。エルフのゲームが好き！でも身近に同じ趣味を持っている人が少ない、パソコンのあんなことがもっと知りたい、情報がほしい、パソコンとは関係ないけどアニメの話や漫画の話、車やバイク、ちょっとHな話もしたい！エルフネットはそんなあなたをお待ちしてますよ。

【エルフネットアクセス番号】

03-5386-5441

アクセスお待ちしています。

注）エルフネットはソフトハウスの運営するネットですので、商品の売り買い、営利目的の営業活動は出来ません。

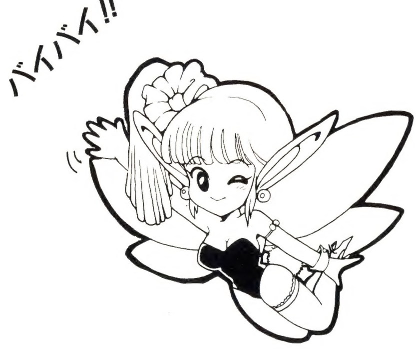
スペシャルディスクのご注文時の注意

回を増すごとにスペシャルディスクへのご注文も多くなってきております、そこでトラブルを防ぐため以下のことに注意して、スペシャルディスクをご注文下さい。

- スペシャルディスクを為替で申し込む場合、必ず封筒の裏面に住所・氏名をお書き下さい。
- 為替の右はじの領収書の部分は切り取って商品がお手元に届くまで、各自保管して下さい。万が一商品が届かなかったなどのトラブルの場合、照合ができなくなります。
- 為替には何も書かずに無記名でお願いいたします。
- 申し込みシールや代金の入れ忘れ、メディア（5インチ又は3.5インチ）や機種の記入もれのない様にご注意下さい。
- 現金の場合は必ず現金書留で、為替は簡易書留のご利用をお願いいたします。

EPILOGUE さいごに…

暑い夏が終わると、すぐに秋の足音が聞こえてきます。季節のうつろいはなんと早足で移り気なのでしょうか、会報の19号もすぐに編集作業を始めなければいけないでしょう。さて、今回の大プレゼント付き会報18号はいかがでした?きっと突然のプレゼントで驚いたでしょう。
こんなことはきっとしばらくありませんよ。日頃お世話になってる会員のみなさまのために大サービスしました、大事に大事にして下さいね。



注　意

○いつもご愛読ありがとうございます。各コーナー宛にお手紙やお葉書をお出しになる場合は○×コーナー宛とハッキリ明記して下さい。

○会員更新を現金で申し込まれる方は、必ず現金書留でお申し込みください。一般の封筒に直接現金を入れることは、法律上禁止されております。

élf エ・ル・フ
株式会社 エ・ル・フ
〒169 東京都新宿区百人町2-21-27 ペアーズビル1F